

様式第7号

1 おしな生産品またはおしな事業の内容は何ですか。
(おしなものは総収入の最も多いものです。)

2 調査期間はいつからいつまででしたか。
(前月の最終給与締切日の翌日から 本月の最終給与締切日までの1月間です。)

3 調査期間中の操業日数は何日でしたか。
(大多數の労働者が出勤した日のことです。)

4 企業のおしな全雇用労働者数は何人ですか。該当の番号を○で囲んで下さい。(貴企業(同一会社)に属する事業所のすべてに雇用される常用労働者数です。)

日

月 日から 月 日まで

(1) 1,000人以上 (2) 500人-999人 (3) 300人-499人 (4) 100人-299人 (5) 30人-99人

所定統計票 7号

毎月勤労統計調査地方調査票

昭和 年 月 日

労働大臣官房労働統計調査部

事業所番号		産業分類番号			抽出率	事業所	企業規模
府県番号	一連番号	大	中	小	番号	番号	番号
		D					

常用労働者に関する事項 [常用労働者とは、期間をきめて、あるいは1箇月をこえる期間をきめて雇われている者および臨時または日雇労働者で、前2箇月の各月にそれぞれ15日以上貴事業所に雇われたものをいいます。]

労働者の種類 および性別	5 労働者数				6 出勤日数 実際に出勤した日の合計は延何日でしたか。 (有給休暇は含めず、1時間でも出勤した日は1日に算入して下さい。)	7 実労働時間数(休憩時間は含めず、1時間未満は1時間に算入して下さい。)	8 現金給与額(税込額です。)				9 賞与 ①賞与 ②その他(名称別に金額を記入して下さい。)	
	(1) 前調査期間の末日に何人でしたか。	(2) 採用、転勤等による増加は何人でしたか。	(3) 解雇、退職、転勤等による減少は何人でしたか。	(4) 本調査期間の末日に何人でしたか。			千円	千円	千円	千円		
生産労働者	坑内	0										
	坑外	1										
管理・事務および技術労働者	男	5										
	女	7										
合計	9											

11 前月分の調査票の該当欄から合計欄の数字を転記して下さい。

12 調査期間中に下記のことがあった場合は該当事項の数字を○で囲み、できるだけ余白等にその内容の概略を記入して下さい。

13 5欄から8欄までの数字と11欄の数字との間に著しい差がある場合は、その理由を下に記入して下さい。

9 調査期間中の総収入は何人でしたか。(毎日の人数の合計です。)

10 左欄に記入した者に対する現金給与の総額はいくらでしたか。

(1) 定期昇給 (2) ベースアップ(定期昇給以外の一歩昇給を含む) (3) 初任給など特定労働者だけの給与の引上げ (4) 給与の引下げ (5) その他給与体系の変更

(6) 臨時工の増加 (7) 臨時工の減少 (8) 労働争議 (9) おしな生産品またはおしな事業の内容の変更 (10) 給与締切日の変更

※記号 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)

記入担当者印

事業主印

調査票提出月日

月 日

この調査票はその月分を翌月の15日までに都道府県庁の統計主管課に提出して下さい。

※印欄は記入しないで下さい。